

保育者養成校における表現教育の取り組み

An Approach to Expression Education in Early Childhood Teachers Training School

多保田 治 江*

Abstract

Educational guidelines for Japanese kindergarten have been renewed. New guidelines emphasize:

1. The importance of composition of the environment in order for children to influence each other (through interaction) and 2. The role of teachers in facilitating children's expressive activities.

This study was to analyze student's use of onomatopoeic and mimetic words resulting from their creative movements. It was found that 2 types of movements (related to flexibly imaged movements) were observed but only one type could be creatively verbally expressed. The conclusion was that new training programs are necessary which focus on expression, helping students to open up both their bodies and minds.

キーワード：感性／表現する過程／動きのイメージ／子どもの視点／幼稚園・保育所との連携

I はじめに

幼稚園教育要領が昨年改訂された。¹⁾ 1989年に5領域が示されてから2度目の改訂となる。幼稚園教育要領における領域「表現」の目標は、「感じたことや考えたことを自分なりに表現することを通して、豊かな感性や表現する力を養い、創造性を豊かにする」ことである。領域「表現」によって育てたい心情、意欲、態度を具体的に表した「ねらい」が3項目示されているが、今回の改訂では変更点がなかった。第2項目の「感じたことや考えたことを自分なりに表現して楽しむ」の「自分なりに」の文言は、1998年の1度目の改訂においてつけ加えられたものである。²⁾

今回の改訂において領域「表現」で新しく加わったことは、「内容」として示されている8項目の第1項目の「生活の中で様々な音、色、形、手触り、動きなどに気付いたり、感じたりするなどして楽しむ」の「感じたりする」という文言と「内容の取扱い」として示されている3項目の第3項

目の「生活経験や発達に応じ、自ら様々な表現を楽しみ、表現する意欲を十分に発揮させることができるように、遊具や用具などを整えたり、他の幼児の表現に触れられるよう配慮したりし、表現する過程を大切に自己表現を楽しめるように工夫すること」の「他の幼児の表現に触れられるよう配慮したりし、表現する過程を大切に」という文言である。子どものかわりに目を向け、子どもたちがお互いに影響しあう環境を構成することと子どもの表現する過程を受け止め、保育者が子どもの表現活動を支えることの重要性が今回の改訂で示されたといえる。

子どもの表現を支える環境として物的環境を整えることも大切であるが、保育者のかわり方が重要である。子どもの様々な表現に対して子どもの視点に立ち、柔軟に対応できるような保育者を育成することが保育者養成校の使命であると筆者は考えている。

本稿では、学生の「動きからイメージする擬音語・擬態語」の調査結果並びに分析を通して、保育者養成校における表現教育について言及したい。

* Harue TABOTA

北陸学院大学 人間総合学部 幼児児童教育学科
音楽科、演奏の基礎、子どもと表現

Ⅱ 動きからイメージする擬音語・擬態語

本学で開講している「子どもと表現Ⅰ 音楽表現」(2単位 1年、通年)は、幼稚園教諭一種免許状や保育士資格に必要な展開科目として位置づけられている。授業のねらいは、学生自身の感性を磨くことと子どもの豊かな表現を引き出すために必要な保育者の役割や援助について理論と演習を通して構築していくことである。「子どもの生活・遊びと表現—身体・音・音楽を用いた表現活動—」の授業内容の中で、「身体を認識する」ことをねらいとし、様々な動きを身体で表現することに割り当てている。動きは「場所を移動する動き」と「その場で行う動き」に大きく分けられる。今回10種類の動きからイメージする擬音語・擬態語について調査した。³⁾

<調査方法と項目>

「次の動きからイメージする擬音語・擬態語を思いつくだけ多く書きましょう」

[場所を移動する動き] [その場で行う動き]

1 あるく	6 ゆれる
2 はしる	7 のびる
3 とぶ	8 ちぢむ
4 すべる	9 おす
5 まわる	10 ひく

<調査対象>

調査対象は「子どもと表現Ⅰ 音楽表現」の授業を受講している1年生・3年生(編入学生)と昨年受講した2年生とした。

H大学人間総合学部幼児児童教育学科

1年生	40名
2年生	67名
3年生	6名
計	113名

<実施期間>

2009年7月

Ⅲ 調査結果と分析

(1)『あるく』からイメージする擬音語・擬態語

総数392の擬音語・擬態語の回答があった。

(資料『あるく』表1参照)

『あるく』は今回調査した10種類の動きの中で一番回答が多かった。基本的な動きでイメージしやすかったと思われる。「てくてく」と回答した学生が最も多く59名(52%)、次いで「とことこ」51名(45%)、「よちよち」32名(28%)の順であった。イメージする擬音語・擬態語は「主体を変える」、「状況を変える」、「場所を変える」の3つのカテゴリーに分けることができる。その中で「主体を変える」が16種類264(67%)と一番回答が多かった。具体的には1位「ゆっくりあるく動物(象牛亀恐竜)65(58%)、2位「ペンギンアヒル小鳥」53(47%)、3位「子ども」49(43%)の順であった。

(2)『はしる』からイメージする擬音語・擬態語

総数249の擬音語・擬態語の回答があった。

(資料『はしる』表2参照)

『はしる』からイメージする擬音語・擬態語の回答は分散傾向にあったが、「ばかばか」と回答した学生が25名(22%)、次いで「たったっ」・「びゅんびゅん」19名(17%)であった。イメージする擬音語・擬態語では、「主体を変える」が17種類159(64%)と一番回答が多かった。具体的には1位「馬」40(35%)、2位「車」35(31%)、3位「忍者」15(13%)の順であった。

(3)『とぶ』からイメージする擬音語・擬態語

総数381の擬音語・擬態語の回答があった。

(資料『とぶ』表3参照)

『とぶ』は『あるく』に次いで多くの回答が得られた。「びょんびょん」と回答した学生が66名(58%)、次いで「ぱたぱた」44名(39%)、「びょん」40名(35%)であった。イメージする擬音語・擬態語では、「主体を変える」が18種類327(86%)と多い回答を得た。具体的には1位「うさぎ」・「鳥」83(73%)、3位「飛行機 ジェット機 ロケット」37(33%)の順であった。

(4)『すべる』からイメージする擬音語・擬態語

総数229の擬音語・擬態語の回答があった。

(資料『すべる』表4参照)

『すべる』は、「つるつる」・「つるん」と回答した学生が39名(35%)、次いで「つるっ」32名(28%)

であった。イメージする擬音語・擬態語の3つのカテゴリーの中で、「場所を変える」の回答が123(54%)と過半数を占め、他の動きと大きく異なった。「雪や氷の上」という回答が102(90%)、次いで「ワックスがけした床」11(10%)、「水溜り プールサイド」10(9%)の順であった。「すべる=雪や氷の上」と真っ先に発想することがこの北陸地方で生活している学生の生活と結びついたものだと考えられる。

(5)『まわる』からイメージする擬音語・擬態語

総数195の擬音語・擬態語の回答があった。

(資料『まわる』表5参照)

『まわる』は、「くるくる」と回答した学生が83名(73%)今回の調査の中で二番目に回答が集中した。次いで「ぐるぐる」38名(34%)、「ころころ」10名(9%)であった。イメージする擬音語・擬態語では、「主体を変える」が22種類174(89%)と多い回答を得た。具体的には1位「コーヒーカップ メリーゴーランド」32(28%)、2位「コマ」29(26%)、3位「バレリーナ」22(26%)の順であった。

(6)『ゆれる』からイメージする擬音語・擬態語

総数261の擬音語・擬態語の回答があった。

(資料『ゆれる』表6参照)

『ゆれる』は、「ゆらゆら」と回答した学生が90名(80%)と今回の調査の中で一番回答が集中した。次いで「ぐらぐら」56名(50%)、「がたがた」17名(15%)であった。イメージする擬音語・擬態語では、「主体を変える」が18種類220(84%)と多い回答を得た。具体的には1位「地震」36(32%)、2位「木の葉 笹の葉」23(20%)、3位「ブランコ 吊り橋」・「チューリップ コスモス」22(19%)の順であった。

(7)『のびる』からイメージする擬音語・擬態語

総数228の擬音語・擬態語の回答があった。

(資料『のびる』表7参照)

『のびる』は、「びよーん」と回答した学生が79名(70%)、次いで「ぐんぐん」34名(30%)、「ぐーん」21名(19%)であった。イメージする擬音語・擬態語では、「主体を変える」が17種類

220(96%)と3つのカテゴリーの割合で一番高い比率であった。具体的には1位「ゴム ガム」80(71%)、2位「身長」37(33%)、3位「木の芽 草の芽」32(28%)の順であった。

(8)『ちぢむ』からイメージする擬音語・擬態語

『ちぢむ』は、今回調査した動きの中で一番回答数が少なく、総数143の擬音語・擬態語の回答であった。つまり、学生にとってすぐにイメージできない馴染みのない動きとも言える。

(資料『ちぢむ』表8参照)

『ちぢむ』は、「ぎゅっ」と回答した学生が39名(35%)、次いで「きゅっ」24名(21%)、「しゅーっ」15名(13%)であった。イメージする擬音語・擬態語では、「主体を変える」が7種類121(85%)と多い回答を得た。具体的には1位「身体 手のひら」60(53%)、2位「風船」30(27%)、3位「かたつむり なめくじ だんごむし 亀の頭」19(17%)の順であった。

(9)『おす』からイメージする擬音語・擬態語

総数224の擬音語・擬態語の回答があった。

(資料『おす』表9参照)

『おす』は、「どん」と回答した学生が41名(36%)、次いで「ぼちっ」28名(25%)、「ぼん」18名(16%)であった。イメージする擬音語・擬態語では、「状況を変える」が116(52%)と「主体を変える」が108(48%)と今回の調査において特異なケースで、2つのカテゴリーが均衡した回答を得た。「状況を変える」のカテゴリーでは、「力強く」と「軽く」の重量感の変化の2種類が挙げられた。その中で「力強く」が91(81%)と圧倒的に多かった。一方「主体を変える」のカテゴリーでは、15種類とバリエーションも豊かであり、1位「スイッチ」62(55%)、2位「ドア」18(16%)、3位「お相撲さん」7(6%)の順であった。

(10)『ひく』からイメージする擬音語・擬態語

総数173の擬音語・擬態語の回答があった。

(資料『ひく』表10参照)

『ひく』は、「ぐいぐい」と回答した学生が30名(27%)、次いで「さっ」20名(18%)、「ぎーっ」15名(13%)であった。イメージする擬音語・

擬態語では、「主体を変える」が9種類115(66%) (44%)、2位「ドア戸障子」37(33%)、3位「釣と多い回答を得た。具体的には1位「綱引き」50 (5%)の順であった。

表11 様々な身体の実現からイメージする擬音語・擬態語の回答数

回答数	あるく			はしる			とぶ			すべる			まわる			ゆれる			のびる			ちぢむ			おす			ひく			回答人数		
	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年
1	9	16	0	12	25	1	2	9	0	15	31	0	18	42	2	12	28	0	16	34	0	26	54	3	13	29	0	21	43	1	144	311	7
	25(22%)			38(34%)			11(10%)			46(41%)			62(55%)			40(35%)			50(44%)			83(73%)			42(37%)			65(58%)			462名(40.9%)		
2	6	19	1	6	25	1	8	14	0	9	27	2	12	16	2	7	20	1	5	18	3	12	13	2	6	25	1	11	17	4	82	194	17
	26(23%)			32(28%)			22(19%)			38(34%)			30(27%)			28(25%)			26(23%)			27(24%)			32(28%)			32(28%)			293名(25.9%)		
3	5	15	0	7	11	2	9	26	0	8	5	2	3	8	0	9	11	4	9	13	3	2	0	1	11	8	3	8	7	1	71	104	16
	20(18%)			20(18%)			35(31%)			15(13%)			11(10%)			24(21%)			25(22%)			3(3%)			22(19%)			16(14%)			191名(16.9%)		
4	1	4	1	13	6	1	9	14	2	7	3	2	7	0	2	10	6	1	6	2	0	0	0	0	8	5	1	0	0	0	61	40	10
	6(5%)			20(18%)			25(22%)			12(11%)			9(8%)			17(15%)			8(7%)			0			14(12%)			0			111名(9.8%)		
5	7	5	1	1	0	1	7	3	2	1	0	0	0	1	0	2	1	0	4	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	24	10	5
	13(12%)			2(2%)			12(11%)			1(1%)			1(1%)			3(3%)			4(4%)			0			3(3%)			0			39名(3.5%)		
6	5	3	1	1	0	0	2	1	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	6	2
	9(8%)			1(1%)			4(4%)			1(1%)			0			1(1%)			0			0			0			0			16名(1.4%)		
7	3	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	2	1
	6(5%)			0			1(1%)			0			0			0			0			0			0			0			7名(0.6%)		
8	2	1	1	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1	2
	4(4%)			0			3(3%)			0			0			0			0			0			0			0			7名(0.6%)		
9	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0
	3(3%)			0			0			0			0			0			0			0			0			0			3名(0.3%)		
10	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	1(1%)			0			0			0			0			0			0			0			0			0			1名(0.1%)		
総数	392			249			381			229			195			261			228			143			224			173			2475		
回答平均	3.5			2.2			3.4			2.0			1.7			2.3			2.0			1.3			2.0			1.5			2.2		

回答人数
1年生 40名
2年生 67名
3年生 6名
計 113名

このように、「動き」によって様々な特徴が見られた。一番回答数の多かった『あるく』は『ちぢむ』の2.7倍であった。『あるく』ことは動きの基本であるので、動きのボキャブラリーも多いことが伺い知れる。『ゆれる』『まわる』『のびる』のようにイメージする擬音語・擬態語が一つのことば「ゆらゆら」・「くるくる」・「びよーん」に集中する動きもあれば、『はしる』『すべる』『ひく』のようにイメージする擬音語・擬態語が分散する動きもあった。イメージ豊かに多くの擬音語・擬態語を回答した学生もいるが、多くは1～2の回答数であった。これは10年前に実施した同様の調査⁴⁾に比べて回答数が減少傾向にあったので、学生の感性を磨く体験をより多くしなければならぬと痛感した。

IV おわりに

音楽を聴くと、自然とそのリズムに合わせて身体を動かす子どもの姿を見かける。ともすると学生の方が音楽に対して身体が同期できないこともある。お互いに影響しあうクラスメートの存在がマイナスに働き、授業当初は「恥ずかしさ」を学生は感じているのが現状である。

今回の「動きからイメージする擬音語・擬態語」の調査分析から、学生には柔軟にイメージできる

動きとそうではない動きがあることが分かった。子どもの表現活動において、人的環境として保育者となる学生の役割は大きい。

今後の課題として、様々な音の響きを作り出す機会や身体の動きを体験し遊ぶことの楽しさを知ることや同じクラスの学生の感じ方を知ること(自分以外の感じ方に気づくこと)が必要である。

課題の2番目は、幼稚園・保育所との連携である。無藤(1997)は子どもの対象とのかかわりにおける動きの発達、つまり「身体知」の獲得として保育をとらえ、保育が子どもの多様な動きを可能にするものであると指摘している。⁵⁾生活や遊びの中でのありのままの表現を知ることが必要である。

保育者養成校における表現教育について今後更に考えていきたい。

<引用・参考文献>

- 『幼稚園教育要領』文部科学省 2008年3月改訂 2009年4月施行
- 『幼稚園教育要領』文部科学省 1998年12月改訂 1999年4月施行
- 古市久子 1998『身体表現』北大路書房
- 多保田治江 1999『北陸学院短期大学 紀要 第31号』pp17～32
- 無藤隆 1997『協同するからだことば』金子書房 pp161～164

<資料>

『あるく』(392)

主体を変える(264)

1 ゆっくりある動物 象 牛 亀 恐竜 マンモス	65 のそのそ12 のしのし11 どしどし10 だしんどしん・どすどす・のろのろ7 のっしのっし4 ずんずん・のこのこ2 どんどん・のっそり・ゆうらりゆうらり1
2 ペンギン アヒル 小鳥	53 べたべた18 てくてく・よちよち7 ちょこちょこ・とことこ6 ちよんちよん・ひよこひよこ・べちべち2 てちてち・とたとた・びよこびよこ1
3 子ども	49 とことこ31 てくてく16 てとてと・べたべた1
4 赤ちゃん	36 よちよち24 とことこ4 よたよた3 てくてく2 ちょこちょこ・てちてち・べたべた1
5 ハイヒールを履いたOL	15 こつこつ14 かつかつ1
6 お相撲さん 巨人 怪獣 犬	9 どすどす4 どしどし3 のっそのっそ・べたべた1 9 とことこ7 べたべた・よちよち1
8 おじいさん	7 よたよた3 とことこ・とぼとぼ・のそのそ・よぼよぼ1
9 馬	5 ばかばか2 とことこ・ぱっこらぱっこら・ぼくぼく1
10 ロボット	4 がしやんがしやん2 ずしんずしん・てくてく1
11 スリッパを履いた人 蟻	3 べたべた2 ばたばた1 3 ちょこちょこ2 てくてく1
13 鼠 忍者	2 ちょこちょこ・ちよろちよろ1 2 ささっ・ひたひた1
15 着物を着た女性:しゆしゆ1 下駄を履いた男性:かたかた1	

状況を変える(104)

1 元気に	33 てくてく29 すたすた2 ずんずん・たつたつ1
2 急いで	30 すたすた21 さっさつ6 せかせか2 ちよろちよろ1
3 淋しそうに	12 とぼとぼ8 しげしげ・たらたら・だらだら・とろとろ1
4 ゆっくりと	8 そろそろ・とことこ・どんどん・のっしのっし・のっそのっそ・のたのた・のろのろ・ぶらぶら1
5 裸足で	7 べたべた4 べちべち2 ひたひた1
6 お腹が空いて	6 ふらふら6
7 足音をたてて	4 ずかずか2 ざっざつ・どすんどすん1
8 楽しそうに:うきうき・らんらん2 静かに:そろそろ・そろりそろり2	

場所を変える(24)

1 長い道	10 ずんずん・てくてく3 とぼとぼ2 とことこ・ぶらぶら1
2 水溜り・田んぼ	7 びちやびちや4 ばしやばしや・べたべた・ぼこぼこ1
3 雪道	4 ざくざく3 ずしずし1
4 草むら	2 さくさく・ずんずん1
5 砂丘	1 さくさく1

『はしる』(249)

主体を変える(159)

1 馬	40 ばかばか25 ばっばか5 ばからばから・ばっかばっか4 たつたつたつ2
2 車	35 びゆんびゆん11 ぶーぶー7 びゆーん・ぶーん5 がんがん・さつ・どどどつ・びゆわーん・ひゆん・ぶつぶー・ぶるる1
3 忍者	15 さささつ10 たたたつ2 さつ・しゆしゆしゆつ・すたすた1
4 チータ 豹 虎 鹿	12 びゆんびゆん3 さーつ2 さっさつ・すたすた・たつたつ・びやー・びゆー・ひゆーん・びゆーん1
5 子ども	11 とことこ4 たつたつ・どたばた2 たつたか・とたとた・とてとて1
6 電車	10 がたんごん6 かたんごん・ごーごー・しゆーしゆー・びゆんびゆん1
7 お相撲さん 巨人	8 どすどす4 どたとた3 どしどし1
8 ペンギン アヒル 雛	5 べたべた3 ちょこちょこ・ちよんちよん1
9 新幹線 ダチョウ	4 びゆんびゆん2 きーん・びゆわーん1 4 だだだつ3 だだだつ1
11 汽車 犬 サイ	3 しゆつしゆつ2 しゆぼー1 3 たたたつ・たつたつ・びゆんびゆん1 3 どどどつ2 どたとた1
14 自転車 象	2 しゃーつ・びゆーん1 2 どしどし・どしんどしん1
16 熊:どかどか1 ごきぶり:さささつ1	

状況を変える(88)

1 足音をたてて	32 ばたばた14 だだだつ・たつたつ・だだだつ・ててつ・とととつ・ばたばた2 ざっざつ・すたすた・どかどか・どたとた・どどどつ・どたばた1
2 急いで	29 たつたつ・ばたばた7 さっさつ・どたばた3 たたたつ・だだだつ2 ざっざつ・すたすた・たつたか・ちょこちょこ・どたとた1
3 全力で	16 びゆーん6 だーつ・びゆーつ3 きーん・さーつ・すーつ・びゆんびゆん1
4 軽快に	9 たつたつ6 てけてけ・とことこ・るるるん1
5 足取り重く	2 だらだら2

場所を変える(2)

1 水溜り:ばちやばちや1 砂丘:たしつたしつ1

『とぶ』(381)

主体を変える(327)

1 うさぎ	83 ひよんひよん49 ひよん34
鳥	83 ばたばた40 ばさばさ21 すいすい4 ひゆ一つ・ひゆーん3 ぼつさぼつさ・びゆ一つ2 さつさつ・つーん・ばたばた・びゆん
雀 鳩 鷹 燕 鳥 鶏	ひゆんひゆん・びゆんびゆん・ふわふわ・ふわりふわり
3 かえる	37 ひよーん11 ひよんひよん10 ひよこひよこ8 ひよん3 ひよーんひよーん2 ひよこん・ひよんひよん・ぼんぼん1
飛行機 ジェット機	37 ひゆーん18 ごお一つ・びゆんびゆん・ぶーん3 ひゆーん2 くお一つ・ごーごー・どどどつ・どーん・びゆいーん・びゆ一つ
ロケット	ひゆーん・ぶいーん1
4 蜂・蟻	22 ぶんぶん15 ぶーん7
5 蝶	16 ひらひら11 ばたばた4 ふわふわ1
6 紙飛行機	9 ひゆ一つ3 しゆつ・すつ2 すいすい・ひゆ一つ
たんぼほのわたげ	9 ふわふわ8 ふんわり1
8 バッタ こおろぎ	6 ひよーん3 しゆつ・ばたばた・ひよんひよん1
9 蚊	5 ぶーん3 ぶーん2
10 カンガルー	4 ひよんひよん3 ひよーん1
10 ヘリコプター	4 ばたばた・ばばばば・ぶろろろろー・ぶーん1
11 猫	3 とーん・ひよん・ひよーん1
12 とんぼ	2 すいすい2
スーパーマン	2 しゆつ・ひゆーん2
14 UFO:ふおーん1 プーメラン:ぶいーん1 カナブン:ぶーん1 トビウオ:びちゃ1 カブトムシ:ひゆんひゆん1	

状況を変える(44)

1 高く	22 ひよーん5 かーん・ひよーん・ぼよーん・ぼんぼん3 ひよんひよん2 がしやーん・ぼつ・ぼーん1
2 小さく	15 ぼんぼん7 けんけん・とんとん・ひよん2 ひよんひよん・ぼん1
3 柔らかく	7 ふわふわ5 ぶかぶか・ふわり1

場所を変える(10)

1 階段 橋	6 ひよーん3 ぼーん2 ぼん1
2 水溜り	3 ひよい・ぼーんぼん・ぼーん1
3 雲の上	1 ぼわんぼわん1

『すべる』(229)

主体を変える(84)

1 スキー スケート そり	36 す一つ・すいすい7 しゆ一つ4 さ一つ3 しゃ一つ2 ざざざつ・ざ一つ・しゃーしゃー・しゆるる一つ・すいーすいー・すい一つ
	すーすー・するする・ひゆいーん・びゆわんびゆわん・びゆんびゆん・ふ一つ・ふーふー
2 滑り台	25 しゆ一つ8 す一つ4 するする3 さ一つ・しゃ一つ・すい一つ2 しゆーん・するん・つるり・びゆ一つ
3 バナナの皮	12 つるん7 つるつ3 つるーん・しゆーん1
4 鱉 蛇	7 ぬるぬる4 するつ・ちゆるん・にゆるにゆる1
せっけん	3 するつ・つるつ・ぬるぬる1
6 里芋	1 ぬるぬる1

状況を変える(22)

1 ゆっくりと	11 ずるつ7 ずずつ・ずつ・ずとん・ずるずる1
一気に	11 するするつ5 つるつ3 しゆ一つ・するん・つるつる1

場所を変える(123)

1 雪や氷の上	102 つるつる36 つるん25 つるつ22 すいすい5 す一つ3 しゃ一つ2 おろおろ・すーすー・するする・つ一つ・つ一つ
	つるりん・つるりつるり・つるーん・つるんつるん
2 ワックスがけした床	11 つるん4 すべすべ・つるつる2 しゆるん・するする・てらてら1
3 水溜り プールサイド	10 つるん3 つるつ3 ききい一つ2 しゃしゃ一つ・ずるつ1

『まわる』（195）

主体を変える(174)

1 コーヒーカップ メリーゴーランド	32 ぐるぐる19 くるくる10 ぐるんぐるん2 くるーりくるーり1
2 コマ	29 くるくる25 びゅんびゅん3 ころころ1
3 バレリーナ	22 くるくる17 くるり2 くるりくるり・くるりん・ぐるんぐるん1
4 風車 水車	19 くるくる14 からから3 ぐるぐる2
5 洗濯機 扇風機	11 ぐおんぐおん4 ぐるぐる3 くるくる2 ごうごう・ごーっ1
6 ボール	10 ころころ9 ごろん1
7 犬 猫	9 ぐるぐる4 くるくる3 くるり・ぐるんぐるん1
8 鉄棒	8 ぐるん4 くるっ・ぐるっ・ぐるりん・ぐるんぐるん1
9 警告灯	7 ちかちか3 くるくる2 ぐるぐる・びろびろ1
10 スケート ヘリコプター 竹トンボ	6 くるくる4 ぐるぐる・くるんくるん1 6 びゅんびゅん・ぶんぶん2 ぐるんぐるん・ぶるぶるっ1
12 がらぼん	4 がらがら3 からから1
13 投げ縄	2 ひゅんひゅん・びゅんびゅん1
14 イルカ:ぐるぐる1 アメンボ:くるくる1 リス:くるん1 タイヤ:ちゃーっ1 ルーレット:しゅーっ1 時計の針:ちくたく1 蛇口:くるっ1 前転:くるん1 竜巻:びゅんびゅん1	

状況を変える(14)

1 素早く	9 ぐるぐる3 くるくる2 ぐるんぐるん・だだだっ・ひゅんひゅん・びゅんびゅん1
2 大きく	4 くるん・ぐるん・ぐるんぐるん・ぶんぶん1
3 ゆっくりと	1 ぐるーん1

場所を変える(7)

1 ローター	7 ぐるぐる4・くるくる3
--------	---------------

『ゆれる』（261）

主体を変える(220)

1 地震	36 ぐらぐら24 がたがた6 かたかた4 きしきし・ごごごっ1
2 木の葉 笹の葉	23 ゆらゆら10 さらさら6 ひらひら3 かさかさ2 がさがさ・そよそよ1
3 ブランコ 吊り橋 チューリップ コスモス 薄	22 ゆらゆら11 ぶーらんぶーらん3 ぶらぶら2 きーきー・ぎこぎこ・ぐらぐら・びゅんびゅん・ぶらーん・ゆーらんゆーらん1 22 ゆらゆら17 さらさら・そよそよ・さわさわ・ひらひら・ふわふわ1
5 カーテン 洗濯もの 旗	20 ゆらゆら8 ひらひら4 ぱたぱた3 ぱさぱさ2 そよそよ・ふらふら・ふわふわ1
6 木の枝 竹	19 ゆらゆら6 ざわざわ・わさわさ3 ゆさゆさ2 がさがさ・ぐわんぐわん・さやさや・さわさわ・そよそよ1
7 やじろべい 天秤 平均台 梯子 積み木	15 ぐらぐら10 ゆらゆら4 ぐらっ1
8 ゆりかご	11 ゆらゆら11
9 頭 身体	10 ふらふら4 かくっかくっ・ゆらゆら2 くらくら・こっくりこっくり1
10 髪の毛 電車 風鈴 風船	8 さらさら6 さりりさりり・ふあーふあー1 8 がたがた3 がたんがたん2 がたんごん・ぐらぐら・ゆらゆら1 8 ゆらゆら5 ちりーん・ちりんちりん・ちろりん1
13 ろうそくの灯 東京タワー 船 ゴンドラ わかめ	6 ゆらゆら6 6 ゆらゆら4 ぐらーぐらー・ゆーらり1
15 メトロローム 時計の振り子	3 かちかち2 ゆらゆら1
16 こんにやく:くにくにくいや1 お相撲さんのお腹:ゆっさゆっさ1 象の鼻:ぶらーんぶらーん1	

状況を変える(33)

1 大きく	28 ぐらぐら19 がたがた8 ざーざー1
2 ゆっくり	5 そよそよ2 ぐらぐら・ざわざわ・ふらふら1

場所を変える(8)

1 水面	5 ゆらゆら4 きらきら1
2 海面	3 きらきら3

『のびる』(228)

主体を変える(220)

1 ゴム ガム	80 びよーん63 びよんびよん4 びよーん4 びろーん3 びいーん2 ぐいーん・ぐーん・によんによん・びゆんびゆん・1
2 身長	37 ぐーん・ぐんぐん15 ぐいぐい2 ぐいーん・ぐっ・すらっ・するする・びゆーん1
3 木の芽 草の芽	32 ぐんぐん16 によきによき8 ずんずん3 すくすく2 ぐーん・ぎゆーん・すいすい1
3 背伸び	17 ぐーっ・ぐーん4 びよーん3 うーん・ぐいーっ2 ぐぐっ・ぐっ1
4 背筋	13 びーん7 ぐーっ3 すーっ2 びよーん1
5 お餅 粘土 クリーム	16 びよーん10 みよーん2 にゆん・びよびよ・びよん・ぶよぶよ1
6 ばね びっくり箱	7 びよーん4 びよーん2 びーん1
7 つる	6 ぐねぐね・ぐんぐん3
8 梯子 梯子車	2 ぐいーん・しゃーっ1
指示棒	2 しゆるしゆる2
10 象の鼻:ぐいん1 腕:ぐーっ1 腕:ピノキオの鼻:によきによき1 飛行機雲:すーっ1 納豆:ねばねば1 水滴:つーっ1 デジカメのレンズ:ういーん1 蛇の舌:びよんびよん1	

状況を変える(8)

1 一気に	7 さっ3 ぐーっ・すっ・びゆーん・びよーん1
2 ゆっくりと	1 とろーり

『ちぢむ』(143)

主体を変える(121)

1 身体 手のひら	60 ぎゆっ32 きゆっ12 しゆん5 ぐっ3 ぎゆっぎゆっ・きゆるーる・ぎゆーん・ぐわっ・ぐーん・ずんずん・ちよまつ・びっ1
2 風船	30 しゆーっ13 しゆるしゆる・しゆーん5 ぎゆっ2 きゆっ・しわしわ・ひゆるひゆる・ぶしゆーん・へにやへにや1
3 かたつむり だんごむし	19 きゆっ・しゆっ4 しゆん2 ぎゆーっ・ぎゆっ・ぐいん・ぐねぐね・しゆくっ・ひゆん・びゆん・みゆっ・めちめち1
なめくじ 亀の頭	
4 ゴム ガム	7 きゆっ・しゆーっ2 ぎちゆん・きゆん・べちん1
5 花	3 きゆっ・しゆっ・しゆん1
6 蛇:しゆるしゆる1 ばね:きゆいん1	

状況を変える(22)

1 一気に	15 ぎゆっ5 きゆっ4 さっ2 ぎゆん・ぐっ・にゆっ・ぶるぶる1
2 徐々に	7 ぎゆっぎゆっ4 へなへな2 ずんずん1

『おす』(224)

主体を変える(108)

1 スイッチ	62 ぼちっ28 びっ8 かちっ・ぼん7 ぼちぼち4 ぎゆっ2 とんっ・ぼちん・びこびこ・びっびっ・ぶちっ・ぼんぼん1
2 ドア	18 どん5 ぐっ4 ぐいっ3 ぎいーっ2 ぐいーん・ぐんっ・とん・ぼん1
3 お相撲さん	7 どすどす2 だごんどごん・どん・どんどん・ぼしぼし・ぼん1
4 ショッピングカート	4 がらがら・ぎいぎい・すいすい・どんどん4
おしくらまんじゅう 押寿司	4 ぎゆーぎゆー2 ぎゆっぎゆっ・ぐっ1
6 呼び鈴	2 びんぼん2
パソコンのキーボード	2 かたかた・かちかち1
スタンプ	2 ぎゆーっ・ぼん1
9 エアキャップ:ぶちぶち1 生地:きゆっきゆっ1 ストップウオッチ:かちかち1 ホッチキス:がちやっ1 ポンプ:ぶしゆっ1 シャッター:かしやかしゃ1 マシマロ:むにゆっ1	

状況を変える(116)

1 力強く	91 どん35 ぐいぐい10 ぎゆっ・ぐっ6 だんどん5 ぎゆーぎゆー・ぐいっ・ぐぐっ4 ぎゆっぎゆっ・ごごーっ・どーん3 ずんずん2 うんうん・えいっ・ぐーっ・ぐんぐん・どしん・ぼん
2 軽く	25 ぼん10 とん8 つんつん2 ぐっ・そっ・とんとん・ぶちっ・ぼんぼん

『ひく』(173)

主体を変える(115)

1 綱引き	50 ぐいぐい21 ぎゆっ10 ぐいっ7 ぐっ4 よいしよ3 きゆっ・ぎゆっぎゆっ・くいくい・ぐーん・わっしよい
2 ドア 障子	37 ぎーっ13 きーっ9 しゆーっ4 ぐいっ3 がちや2 ういーん・からから・がらがら・きーきー・くいっ・ぐぐっ1
3 釣竿	6 くいくい・すーっ2 ぐいっ・ぐーっ1
鋸	6 ぎこぎこ5 ぎーぎー1
椅子	6 すーっ2 がーっ・ぎーぎー・ぎーっ・ぎゆーっ1
紐	6 しゆっ2 ぐいっ・ぎーっ・びっ・びゆん1
7 キャリーバック	2 からから・がらがら1
8 折りたたみ傘:すーっ1 プルタブ:かちっ1	

状況を変える(58)

1 一気に	48 さっ20 ぐいぐい5 すっ4 しゆっ・びっ3 ひゆっ・ひよい2 がっ・くいっ・ぐいっ・しゆるしゆる・ずささっ・するする・せっせっ・ぼっ・よいしよ1
2 静かに	6 がたがた・きーっ2 じじっ・ずるずる
3 力強く	4 ぐいぐい4

表1 『あるく』 総数 392

順位	擬態語・擬音語	人数	順位	擬態語・擬音語	人数
1	てくてく	59	22	ざくざく	3
2	とことこ	51	23	がしやんがしやん・せかせか	2
3	よちよち	32		さくさく・ずかずか・そろそろ	
4	べたべた	29		ちよろちよろ・ちよんちよん・てちてち	
5	ずたずた	23		どんどん・このこののっそのそ	
6	こつこつ	14		ばかばか・ひたひた・ひよこひよこ	
7	のそのそ	13		ぶらぶら	
	どしどし	13	38	うきうき・かたかた・かつかつ・さささ	1
9	どすどす	11		ざっざっ・しげしげ・しゅしゅ	
	とぼとぼ	11		ずしずし・ずしんずしん・たつたつ	
	のし	11		そりそり・たらたら・だたら	
12	ちよこちよこ	10		ととと・とこんとこん・とたと	
13	のろのろ	8		どすんどすん・とろとろ・のっそり	
14	ずんずん	7		のたのた・ばたばた・ばしやばしや	
	どしんどしん	7		ぼくぼく・びよこびよこ・ほこっほこっ	
16	さっさつ	6		ばっこらばっこら・ゆうらりゆうらり	
	ふらふら	6		よろよろ・らんらん	
	よたよた	6		(計29)	
19	のっしのっし	5			
20	べちべち	4			
	びちゃびちゃ	4			

表2 『はしる』 総数 249

順位	擬態語・擬音語	人数	順位	擬態語・擬音語	人数
1	ばかばか	25	24	きーっ・だーっ・べたべた	3
2	たつたつ	19	27	きーん・さっ・しゅっしゅっ	2
	びゅんびゅん	19		ざっざっ・たつたか・だらだら・びゅー	
4	ばたばた	14		ちよこちよこ・ててっ・どかどか	
5	びゅーん	13		どしどし・とととっ・びゅわーん	
6	さささつ	11	39	かたんことん・がんがん・ごーごー	1
7	ばたばた	9		しやー・しゅーしゅー・しゅしゅしゅっ	
8	どたどた	7		しゅぼー・すーっ・たしつたしつ	
	ぶーぶー	7		たかつたかつ・たつたつたつ	
10	がたんごん	6		ちよんちよん・てててけ・どしんどしん	
	どたばた	6		とたとた・とてとて・ばちやばちや	
12	たつたつ	5		びやー・びゅー・ひゅーん	
	だだだつ	5		ひゅん・ぶつぶー・ぶるるるるん	
	だつだつ	5		(計24)	
	とことこ	5			
	ばつばか	5			
	ぶーん	5			
18	さっさつ	4			
	すたすた	4			
	どすどす	4			
	どどどつ	4			
	ばからばから	4			
	ばっかばっか	4			

表3 『とぶ』 総数 381

順位	擬態語・擬音語	人数	順位	擬態語・擬音語	人数
1	びよんびよん	66	26	けんけん・すっ・とんとん・びゅーん	2
2	ばたばた	44		ばっさばっさ・びよーんびよーん	
3	びよん	40		ぼん	
4	びゅーん	22	33	がしやーん・ぐおーっ・ごーごー	1
5	ばさばさ	21		さっさ・つーん・どどどっ・とーん	
6	びよーん	21		どーん・ばっ・ばばばば・びちゃ	
7	ふわふわ	15		びゅーっ・びゅいーん・ひよい	
	ぶんぶん	15		びよこん・ひゅんひゅん・びゅん	
9	ぶーん	14		ひゅーん・びよんびよん・ぶいーん	
10	ひらひら	11		ふおーん・ぶかぶか・ぶろろろー	
11	ぼーん	10		ふわりふわり・ふんわり・ふわり	
12	びよこびよこ	8		ぼーんぼん・ぼわんぼわん	
13	すいすい	7		(計28)	
14	ひゅーっ	6			
15	びゅんびゅん	5			
	ぼんぼん	5			
17	しゅっ	4			
	びゅー	4			
19	かーん	3			
	ごおっ	3			
	ばたばた	3			
	びよーん	3			
	びよーん	3			
	ぶーん	3			
	ぼよーん	3			

表4 『すべる』 総数 229

順位	擬態語・擬音語	人数	順位	擬態語・擬音語	人数
1	つるつる	39	19	おろおろ・ざざざっ・ぎーっ・しゅるん	1
	つるん	39		しやーしやーっ・しゅるるー・しゅーん	
3	つるっ	32		すいーすいー・ずずっ・ずてっ	
4	すーっ	14		ずとん・すべすべ・ずるずる	
5	しゅーっ	13		ちゅるん・つーっ・つーっ・つるり	
6	すいすい	12		つるりつるり・つるりん・てらてら	
7	するする	11		つるんつるん・にゅるにゅる	
8	ずるっ	8		びゅーっ・ひゅいーん・ひよるん	
9	しやー	6		びゅんびゅん・びゅわんびゅわん	
	ぬるぬる	6		ふーっ・ふーふー	
11	さーっ	5		(計29)	
12	すいー	3			
13	ききいー	2			
	しやしやーっ	2			
	すーすー	2			
	するっ	2			
	するん	2			
	つるーん	2			

表5 『まわる』 総数 195

順位	擬態語・擬音語	人数	順位	擬態語・擬音語	人数
1	くるくる	83	17	くるりくるり・くるーりくるーり・ぐるっ	1
2	ぐるぐる	38		くるんくるん・ぐるーん・ごうごう	
3	ころころ	10		ごーっ・ごろん・しゅーっ・だだだ	
4	ぐるんぐるん	8		ちくたく・ちゃー・びろびろ	
	びゅんびゅん	8		ぶるぶる	
6	ぐるん	5		(計14)	
7	からから	4			
	ぐおんぐおん	4			
9	がらがら	3			
	くるり	3			
	くるん	3			
	ちかちか	3			
	ぶんぶん	3			
14	くるっ	2			
	くるりん	2			
	ひゅんひゅん	2			

表6 『ゆれる』 総数 261

順位	擬態語・擬音語	人数	順位	擬態語・擬音語	人数
1	ゆらゆら	90	23	がたんごん・きーきー・ぎこぎこ	1
2	ぐらぐら	56		きしきし・くにやくにや・くらくら・ぐらっ	
3	がたがた	17		ぐらーぐらー・ぐわんぐわん・ごごご	
4	さらさら	13		こつくりこつくり・ぎーぎー・さやさや	
5	ひらひら	8		さらりさらり・ちりーん・ちりんちりん	
6	ふらふら	7		ちろりん・びゅんびゅん・ぶらぶら	
7	そよそよ	6		ふあーふあー・ぶらーん	
8	かたかた	4		ぶらーんぶらーん・ゆっさゆっさ	
	きらきら	4		ゆーらり	
	ざわざわ	4		ゆーらんゆーらん	
11	ばたばた	3		(計25)	
	ぶーらんぶーらん	3			
	わさわさ	3			
14	かくっかくっ	2			
	かさかさ	2			
	がさがさ	2			
	がたんがたん	2			
	かちかち	2			
	さわさわ	2			
	ばさばさ	2			
	ふわふわ	2			
	ゆさゆさ	2			

表7 『のびる』 総数 228

順位	擬態語・擬音語	人数	順位	擬態語・擬音語	人数
1	びよーん	79	23	ういーん・ぐいん・ぐぐっ・ぎゅーん	1
2	ぐんぐん	34		しやー・しゆるしゆる・すいすい	
3	ぐーん	21		すらっ・するする・つーっ・とろーり	
4	ぐーっ	9		にゅん・にょんにょん・ねぼねぼ	
	によきによき	9		びゅーん・びゅーん・びゅんびゅん	
6	びーん	8		びよよ・びよん・ぶよぶよ	
7	びよーん	6		むくむく	
8	びよんびよん	5		(計21)	
9	すーっ	4			
10	ぐいーん	3			
	くねくね	3			
	さっ	3			
	ずんずん	3			
	びよーん	3			
	びろーん	3			
16	うーん	2			
	ぐいー	2			
	ぐいぐい	2			
	ぐっ	2			
	すくすく	2			
	びいーん	2			
	みよーん	2			

表8 『ちぢむ』 総数 143

順位	擬態語・擬音語	人数	順位	擬態語・擬音語	人数
1	ぎゅっ	39	13	ぎちゅん・きゅいん・ぎゅーっ・きゅん	1
2	きゅっ	24		きゅるーる・ぎゅん・ぎゅーん	
3	しゅーっ	15		ぐいん・くねくね・ぐーん・ぐわっ・ちよま	
4	しゅるしゅる	6		しゅくっ・しわしわ・ずーん・ずんずん	
5	ぎゅっぎゅっ	5		ちゅちゅ・にゅっ・ひゅるひゅる・ひゅん	
	しゅっ	5		びゅん・びっ・ぶしゅーん・ぶるぶる	
	しゅーん	5		べちん・へにやへにや・みゅっ	
	しゅん	5		めちめち	
9	ぐっ	4		(計28)	
10	しゅん	3			
11	さっ	2			
	へなへな	2			

表9 『おす』 総数 224

順位	擬態語・擬音語	人数	順位	擬態語・擬音語	人数
1	どん	41	28	うんうん・えいっ・かしやかしや	1
2	ぼちっ	28		かたかた・がちやっ・がらがら	
3	ぼん	18		ぎいぎい・きゅっきゅっ・ぎゅー	
4	ぐっ	12		ぐーっ・ぐいーん・ぐんっ・ぐんぐん	
5	ぐいぐい	10		すいすい・そっ・ごんどごん	
	とん	10		どしん・とんとん・ぼしぼし	
7	ぎゅっ	8		ぼちん・びこびこ・びっびっ・ぼん	
	びっ	8		ぶしゅっ・ぶちぶち	
9	かちっ	7		むにゅっ	
	ぐいっ	7		(計26)	
	どんどん	7			
12	きゅーきゅー	6			
13	きゅっきゅっ	4			
	ぐぐぐっ	4			
	ぼちぼち	4			
16	ごー	3			
	どーん	3			
18	かちかち	2			
	きいーっ	2			
	ずんずん	2			
	つんつん	2			
	どすどす	2			
	ぼん	2			
	びんぼん	2			
	ぶちっ	2			
	ぼんぼん	2			

表10 『ひく』 総数 173

順位	擬態語・擬音語	人数	順位	擬態語・擬音語	人数
1	ぐいぐい	30	24	ういーん・がーっ・かちっ・がっ	1
2	さっ	20		きーきー・ぎーぎー・きゅーっ	
3	きーっ	15		きゅっきゅっ・ぐーん・ぐぐっ	
4	きーっ	11		ぐーっ・じじじっ・しゅるしゅる	
	ぐいっ	11		ずささっ・するする・ずるずる	
6	ぎゅっ	10		せっせっ・ぱっ・ひゅん	
7	ぎこぎこ	5		わっしよい	
	しゅっ	5		(計20)	
	すーっ	5			
10	くいっ	4			
	ぐっ	4			
	しゅーっ	4			
	よいしよ	4			
	すっ	4			
	びっ	4			
16	くいくい	3			
17	がたがた	2			
	がちゃ	2			
	からから	2			
	がらがら	2			
	きゅっ	2			
	ひゅっ	2			
	ひよい	2			